

■報道関係各位

Aoyama
Dermatology
Clinic 青山ヒフ科クリニック

Dr. K ドクター・ケイ

DK-NL009
2016年1月

ビタミンCのパイオニア ドクター亀山が考える

シミと色素沈着について

News Letter NO.

9



皮膚科専門医・医学博士 亀山孝一郎

青山ヒフ科クリニック院長
ドクター・ケイ開発者

大人気！「Dr.亀山オフィシャルブログ」
<http://ameblo.jp/aoyamahihuka/>

●CONTENTS

シミと色素沈着について

- ・今月のテーマ「シミと色素沈着について」 … P1～P2
- ・今月のテーマにおススメ製品 … P3
- ・今月のテーマにおススメ施術 … P3
- ・Dr.亀山コラム「あかぎれ、できませんか？」… P4

ニュースレター記載グラフ＆エビデンスデータ各種は、貴媒体ご企画にてご活用いただければと存じます。
追加ご取材・資料手配等もお気軽にお問合せ下さい。

ビタミンCのパイオニア ドクター亀山が考える “シミと色素沈着について”

◇ドクター亀山が語る！ 今月のテーマ：「シミと色素沈着について」

■シミと色素沈着はどう違うの？

シミも色素沈着も皮膚のメラニンが増加して、肌の色が褐色調から黒色調が増加した状態です。ではなぜ2つの言葉があるのでしょうか？簡単にまとめると、下の表のようになります。（図1）

	原 因	症 状
シミ	紫外線 体质	*局所のメラニンが増えた状態 老人性色素斑 肝斑 太田母斑 太田母斑用様素斑
色素沈着	炎症を起こす もの	*炎症後にメラニンが増えた状態 紫外線 ニキビ 虫刺され かぶれを起こす物質 アトピー性皮膚炎（ハウスダスト、ダニ等）など



（図1）

もう少し、詳しく解説していきましょう。

■シミは、紫外線や体质的な要因により局所のメラニンの量が増した状態

老人性色素斑、肝斑、両側性太田母斑様色素斑がこれにあたります。20代の頃のスキンケアや食生活などの積み重ねが30代以降の肌に現れてきます。30歳を過ぎて、急にシミが目立ってきたと感じるのもこの積み重ねのせいです。

シミの場合、少量ずつ長期間にわたって紫外線を浴び続けられるため、炎症を起さずにできます。

一般的にいうシミとは、ほとんどが老人性色素斑です。直径数ミリから数センチの類円形から不整形の黒褐色斑が特徴です。（図2）



（図2）

■色素沈着は、虫刺され、接触皮膚炎（かぶれ）を起こす物質、あるいはアトピー性皮膚炎などにより、皮膚に炎症が起こり、その後にメラニンが増えた状態

一気に紫外線を浴びると、サンバーン（皮膚が赤くなった炎症状態）と一緒に生じるサンタン（いわゆる日焼け）。これは、シミではなく色素沈着になります。炎症の後に皮膚のメラニンが増加するためです。サンタンを何回も繰り返していると、顔や体の一部のメラニンが増加し、老人性色素斑というシミが出現します。

また、口紅の色素などの原料により慢性的な接触性皮膚炎を起こすと、唇が黒褐色の色素沈着を起こします。

アトピー性皮膚炎は皮膚のバリア機能が低下している人に起こりやすく、ハウスダストやダニによる慢性的な接触性皮膚炎とも考えられます。（図3）

ニキビの痕も炎症性の色素沈着を起こします。

心にとめていただきたいのは、老人性色素斑や太田母斑様色素斑は老人性色素炎や老人性色素沈着ではないことです。そして、アトピー性皮膚炎はアトピー性色素斑でないことです。



（図3）

ビタミンCのパイオニア ドクター亀山が考える “シミと色素沈着について”

◇ドクター亀山が語る！ 今月のテーマ：「シミと色素沈着について」

■シミも色素沈着も皮膚科で治療できます！

シミや色素沈着の治療は、レーザー、スキンケア、ビタミンCのイオン導入、美白剤の電子穿孔法による導入。そしてビタミンCやアミノ酸の内服があります。

■治療例1（くすみ、たるみ）

くすみとたるみのお悩みで来院された患者様です。下記を各1回おこなった結果です。

- ・各種美白剤の電子穿孔法による導入
- ・ビタミンCのイオン導入
- ・リコピンジェネシスビタミンCコース（トーニング作用とリフトアップ効果のあるジェネシスを照射）

治療後2時間後には肌が明るく、色が白く見え、リフトアップもしています。



治療前



治療後

肌全体が明るくなり、色が白く見え、リフトアップもしています。

■治療例2（ニキビ、色素沈着、毛穴の開き）

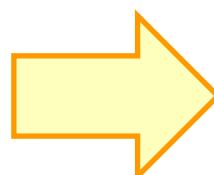
ニキビと色素沈着のお悩みで来院された患者様です。下記を2回施術しました。

- ・各種美白剤の電子穿孔法による導入の他、
- ・ビタミンCのイオン導入

治療後にはニキビ、色素沈着、毛穴すべてに改善が見られました。



治療前



治療後

ニキビ、色素沈着、毛穴のすべてに改善が見られます。

ビタミンCのパイオニア ドクター亀山が考える “シミと色素沈着について”

Aoyama
Dermatology
clinic 青山ヒーフクリニック
Dr. K ドクター・ケイ

◇今月のおススメ製品：ケイカクテルVプレミアムクリーム

2016年1月1日発売

容量/価格：30g/¥16,000(税抜)

高濃度ビタミンC配合のカクテルビタミンプレミアムが
シミや色素沈着にも働きかけます！

更に「糖化」もケアするので、年齢と共に起こる黄ぐすみもブロックし、クリアで明るい極上クリスタル肌へ導きます。それ以外にも「シワ」、「たるみ」、「大人ニキビ」、「毛穴」など様々な肌トラブルもケアしながら肌全体の美しさを底上げする、全方位エイジングケアクリームです。



新処方「カクテルビタミンプレミアム」+西洋オオバコ種子エキスで肌老化の引き金、繰り返し起こる酸化⇒糖化の悪循環をブロック！

「カクテルビタミンプレミアム」はビタミンCを中心に、その効果をサポートするビタミンを独自の黄金比率でブレンドしたコンプレックス。

酸化・糖化が肌内で繰り返されて老化が進む負のスパイラルを、効率的にかつ徹底的にブロックすることで、早い段階で断ち切れます。

カクテルビタミンプレミアム

油溶性ビタミンC誘導体

毛穴・活性酸素消去、ニキビ・美白・シワ・たるみ改善

ビタミンB群 (B1,B2,B6,B12)

ビタミンC還元、肌荒れ防止、エネルギー代謝促進

新採用ビタミンC誘導体 (ピスグリセリルアスコルビン酸)

コラーゲン産生促進、抗酸化作用、毛穴・活性酸素消去、美白・乾燥・バリア機能改善、炎症抑制、保湿

ビタミンE

活性酸素除去、血流促進

ビタミンA

コラーゲン・エラスチン合成促進、分解抑制

ビタミンP

ビタミンC補強、血管強化、血流促進

◇今月のおススメ施術：シミや色素沈着、黄ぐすみにもアプローチする新コース！！

New

■抗糖化・VCコース /1回¥25,000(税抜)

抗酸化作用の高いビタミンCと抗糖化作用を持つ西洋オオバコ種子エキスを、一度に肌の深部に導入することで、肌老化にストップをかけるコースです。シミや色素沈着だけでなく、糖化による黄ぐすみも解消し、美白・リフトアップ・たるみの解消まで実感できるおすすめの新コースです。



●STEP1：クレンジング

優しく丁寧にメイクオフ

●STEP2：ウォッシング

カクテルビタミンのソープでフワフワ泡洗顔

●STEP3：抗糖化成分導入

電子穿孔法（電気により皮膚のバリアゾーンを一時的に開かせ、有効成分をたくさん導入する方法）を用いて、皮膚の奥底に抗糖化成分・西洋オオバコ種子エキスを導入していきます。

●STEP4：ビタミンC導入

抗糖化成分導入後、ビタミンCをたっぷり含んだシートをのせ、専用マスクを重ね電極を差し込み、皮膚の奥底にビタミンCをたっぷり送り込みます。

●STEP5：整肌パック

EGFをはじめとする美肌成分を、お客様のお肌に合わせてパックをしていきます。

●STEP6：お仕上げ

クリニックオリジナル外用剤と、ドクター・ケイのスキンケアで贅沢にお肌を整えUV下地を塗布してコースは完了です。

ビタミンCのパイオニア ドクター亀山が考える “シミと色素沈着について”

Aoyama
Dermatology
clinic 青山ヒフ科クリニック
Dr. K ドクター・ケイ

青山ヒフ科クリニック概要



青山ヒフ科クリニック院長
皮膚科専門医 医学博士 亀山孝一郎

1980年北里大学医学部卒業。その後北里大学皮膚科に入局。
1986年1月より1989年5月まで、世界最大の研究所・米国立保健衛生研究所
(National Institutes of Health, NIH) にてメラニンの生成について最新研究に没頭。
1999年に世界に先駆けて、“ビタミンCのニキビに対する効果”と題して書いた論文執筆。
この研究をきっかけに、ビタミンCとニキビ、テカリ、オイリー肌との関係を詳しく分析し、
ビタミンC療法の第一人者と呼ばれるようになる。

米国から帰国後、皮膚科専門医、医学博士などの資格を取り、北里大学皮膚科の講師に。
1994年に自由が丘クリニックの皮膚科部長に就任。
1999年独立し、青山ヒフ科クリニックを開設。
2002年6月オリジナル化粧品「ドクター・ケイ」を発表。

あかぎれ、できませんか？

冬、あかぎれの季節です。

僕はアトピー性皮膚炎を子供の時に持っていて、すごい乾燥肌でした。

今ではアトピー性皮膚炎こそ治りましたが、すごい乾燥肌です。



冬に悩んでいたのが、かかとのあかぎれです。

かかとの指紋の溝の部分がパックリ割れて、歩くたびに痛くて、痛くてつらい日々でした。

あかぎれはかかとや手のひらなど角層の厚い部分にできます。

冬になり肌の代謝が落ち、角層の水分が低下します。

水分の低下した角層は、柔軟性を失います。その結果、歩いて圧力を受けるとパックリ肌が割れます。指の関節の部分も割れます。

あかぎれができたら、保湿するスキンケアがお勧めです。

足の裏でしたら、ワセリンをバンドエイドなどの絆創膏に付けて張ると瞬時に痛みはなくなります。これは僕が子供の時に見つけた治療法です。

防止には、保湿をメインにしたスキンケアと肌の代謝を上げるビタミンCやEなどの内服が大切です。

Aoyama
Dermatology
clinic 青山ヒフ科クリニック

〒107-0061 東京都港区北青山3-12-9 花茂ビル3F

tel : 03-3499-1214 (完全予約制)

<受付時間> 11:00~20:00 (土曜~19:00) 、第2・4日曜日 12:00~17:00

休診日 木曜日・祝日・第1・3・5日曜日

(HP) <http://www.aoyamahihuka.com/>



株式会社ドクター・ケイ

〒107-0061 東京都港区北青山3-12-9 花茂ビル3F

TEL : 0120-68-1217

HP : <http://www.doctork.jp/>



＜本件に関するお問合せ先・製品貸出依頼先＞

株式会社ドクター・ケイ

〒107-0061 東京都港区北青山3-12-9 花茂ビル3F

TEL:03-5464-1217 FAX:03-5464-1218

MAIL:pr@doctork.jp

PR:戸田・佐藤